



©K.Okawara-Jet Inoue

広報 いなぎ

いなぎ



▲自治会代表者検討会での検討の様子

i バス路線検討特集号

お問い合わせ
管理課交通対策係
kanri@city.inagi.lg.jp



ホームページ <http://www.city.inagi.tokyo.jp/>
公式ツイッター http://twitter.com/inagi_city
メール配信サービス（登録される方は、左のQRコードから、または「inagicity@emp.ikkr.jp」に空メールを送信してください）

市役所(代表) ☎042-378-2111
平尾出張所 ☎042-331-6346
若葉台出張所 ☎042-350-6321
開庁時間 午前8時30分～午後5時

発行 東京都稲城市 編集 秘書広報課広報広聴係 〒206-8601 東京都稲城市東長沼2111 ☎042-378-2111 ☎042-377-4781



平成29年4月の新路線運行を目指して検討中

i バス路線の検討 中間報告

7つの素案が提示されましたので お知らせします

管理課交通対策係

市では現在、iバスの利便性向上のため、平成29年4月からの新路線運行を目指して、現在運行しているiバス路線の見直し検討を行っています。

見直しの検討は、各自治会・各市民団体からの代表者、学識経験者やバス事業者などで構成される、「稲城市地域公共交通会議」を平成26年に設置し、市のバス公共交通について検討しています。また、この「稲城市地域公共交通会議」での検討を深めるために、各自治会代表者10人で構成される「自治会代表者検討会」、自治会代表者に4つの市民団体の代表者を加えた14人で構成される「市民代表者合同検討会」、路線バス事業者で構成される「バス事業者検討会」をそれぞれ開催し、検討を進めています。

なお、iバスの見直し路線は、「iバスの見直し方針・見直し条件」に基づき、検討しています。

※「iバスの見直し方針・見直し条件」は広報いなぎ2月1日号4面または市HPをご覧ください。

i バス見直し路線の検討状況

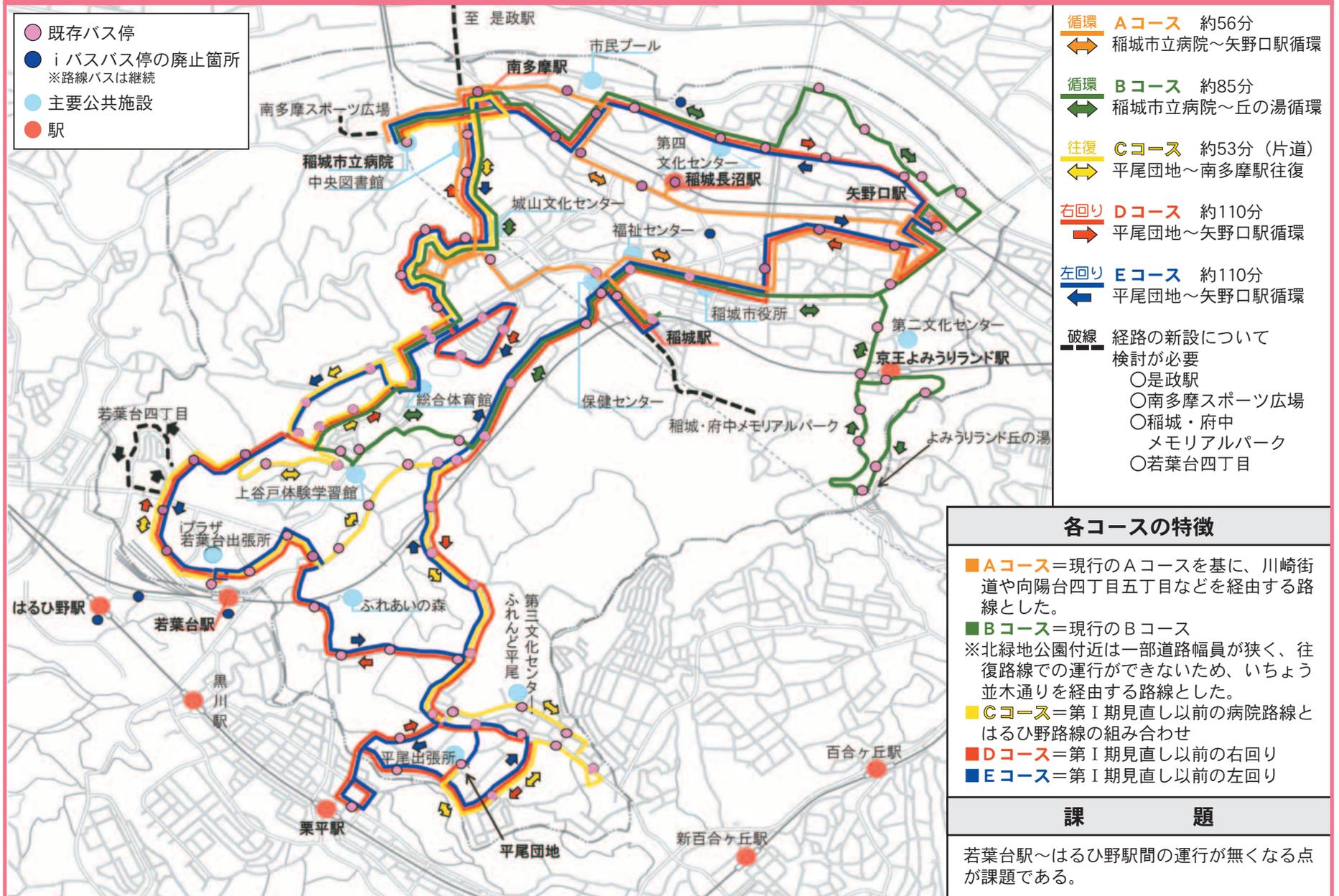
平成28年2月5日に開催された「稲城市地域公共交通会議」でiバスの第Ⅱ期見直し路線の7つの素案が提示され検討しました。会議の結果、7つの案は、案⑤・案⑥を除いた5つの案に絞られました。今後は、この5つの案を基に、より良い見直し路線案を策定します。

なお、各路線は、iバスの見直し条件に沿って「行き帰りが同じ経路となるように、往復路線や双方向に運行する循環路線を基本」に検討します。ここでは、全ての7つの案についてお知らせします。

※7つの案の名称は稲城市地域公共交通会議で決めたものではなく、案の内容を分かりやすくするための名称です。

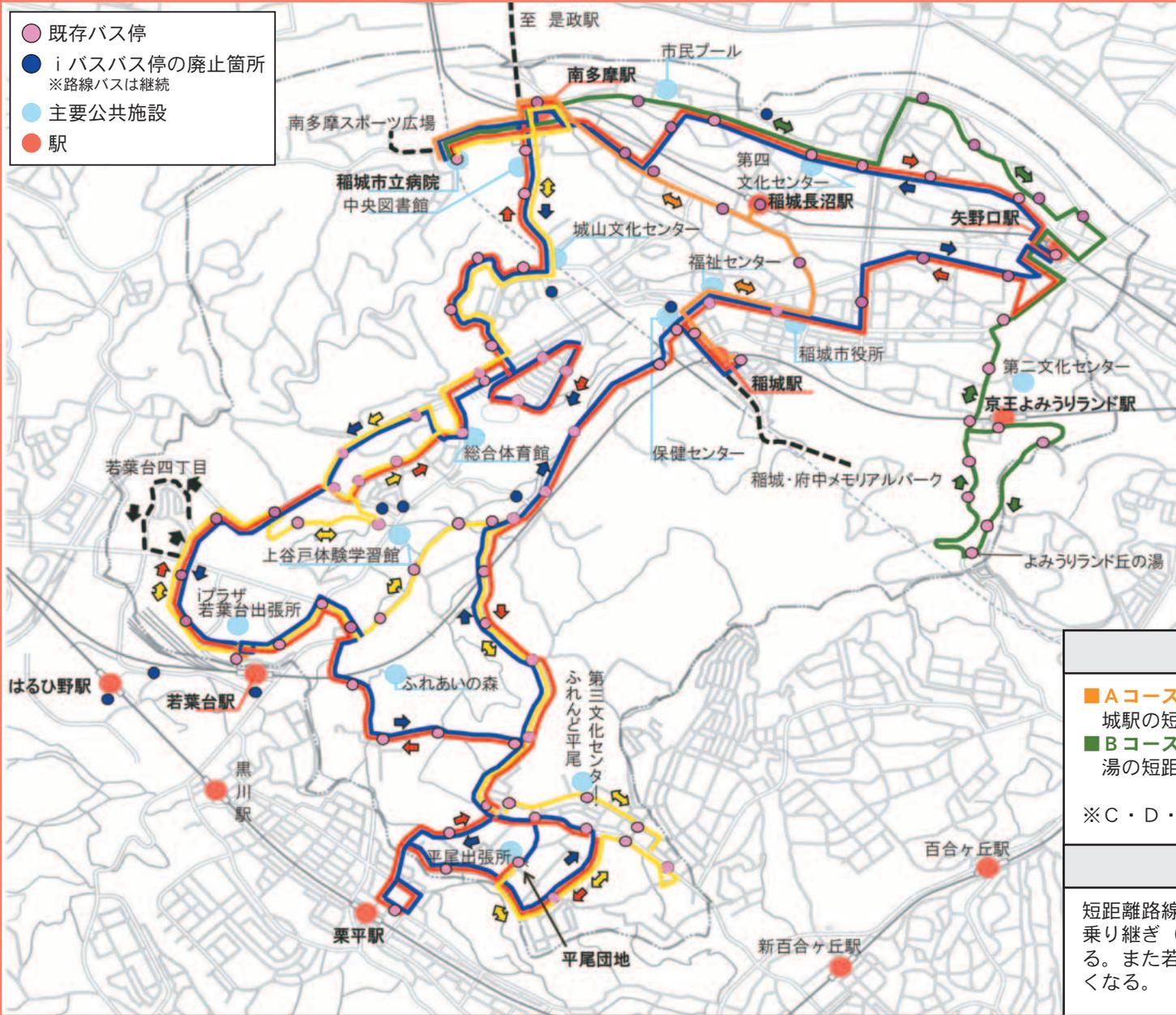
案① (現行路線見直し案)

第Ⅰ期見直し以前の、右回り・左回りを基本として、見直し前後の路線を組み合わせた案です。



案② (循環・往復路線組み合わせ案Ⅰ)

案①を基に、案①でのAコースとBコースの循環路線を短距離の往復路線とした案です。



- 往復 Aコース 約26分 (片道)
⇔ 稲城市立病院～稲城駅往復
 - 往復 Bコース 約30分 (片道)
⇔ 稲城市立病院～丘の湯往復
 - 往復 Cコース 約53分 (片道)
⇔ 平尾団地～南多摩駅往復
 - 右回り Dコース 約110分
→ 平尾団地～矢野口駅循環
 - 左回り Eコース 約110分
← 平尾団地～矢野口駅循環
- 破線 経路の新設について検討が必要
○是政駅
○南多摩スポーツ広場
○稲城・府中メモリアルパーク
○若葉台四丁目

各コースの特徴

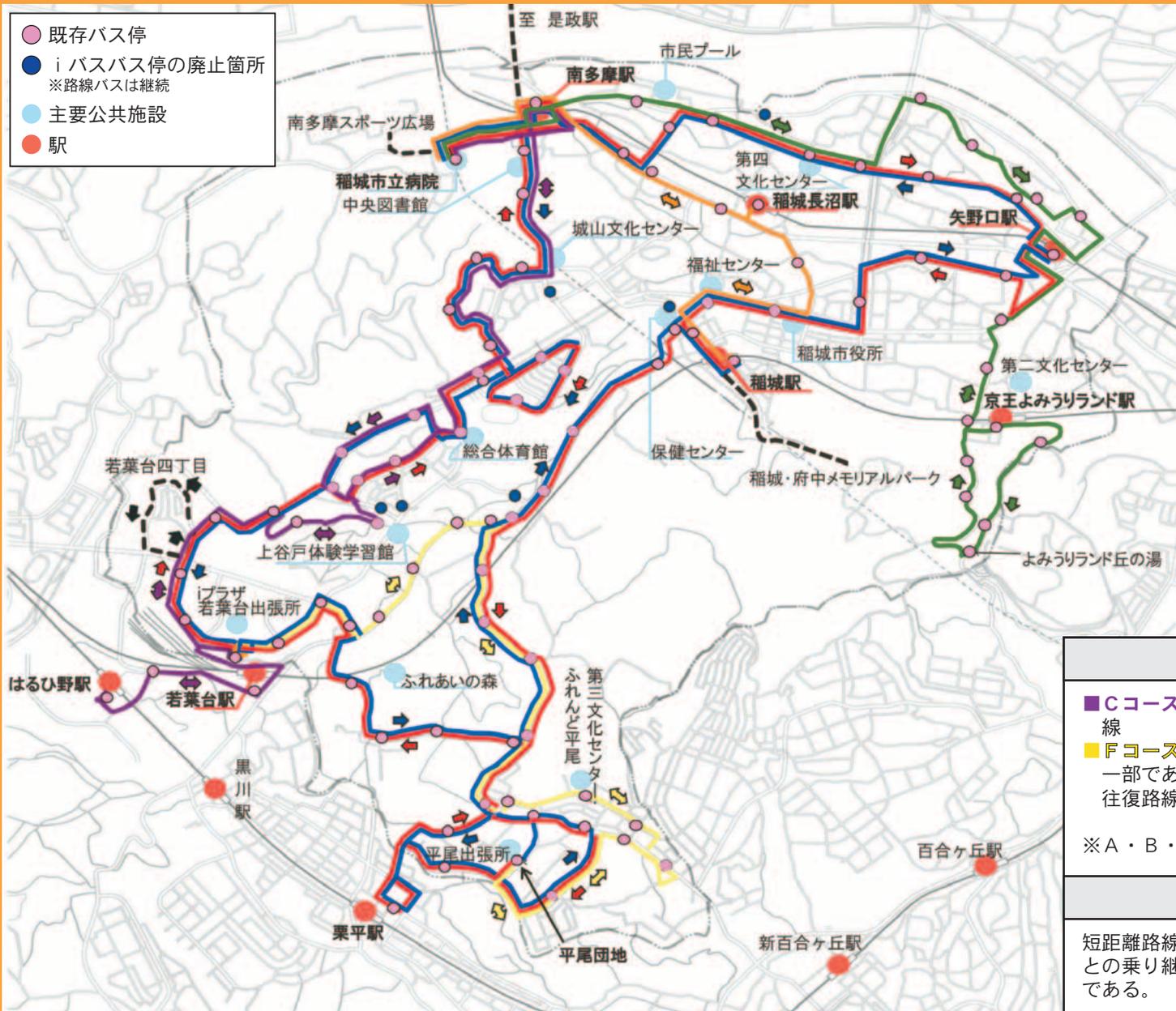
- Aコース=稲城市立病院～稲城長沼駅～稲城駅の短距離往復路線
 - Bコース=稲城市立病院～押立地区～丘の湯の短距離往復路線
- ※C・D・Eコースは案①と同様

課題

短距離路線 (A・Bコース) は他の路線との乗り継ぎ (運賃の扱いやダイヤ) が課題である。また若葉台駅～はるひ野駅間の運行が無くなる。

案③ (循環・往復路線組み合わせ案Ⅱ)

案①②のCコースを、若葉台駅を境にCコースとFコースの2つの往復路線に分け、平尾団地から若葉台駅までをFコースとした案です。



- 往復 Aコース 約26分 (片道)
⇔ 稲城市立病院～稲城駅往復
 - 往復 Bコース 約30分 (片道)
⇔ 稲城市立病院～丘の湯往復
 - 往復 Cコース 約46分 (片道)
⇔ はるひ野駅～南多摩駅往復
 - 右回り Dコース 約110分
→ 平尾団地～矢野口駅循環
 - 左回り Eコース 約110分
← 平尾団地～矢野口駅循環
 - 往復 Fコース 約26分 (片道)
⇔ 平尾団地～若葉台駅往復
- 破線 経路の新設について検討が必要
○是政駅
○南多摩スポーツ広場
○稲城・府中メモリアルパーク
○若葉台四丁目

各コースの特徴

- Cコース=第Ⅰ期見直し以前のはるひ野路線
 - Fコース=第Ⅰ期見直し以前の病院路線の一部である平尾団地～若葉台駅間の短距離往復路線
- ※A・B・D・Eコースは案②と同様

課題

短距離路線 (A・B・Fコース) は他の路線との乗り継ぎ (運賃の扱いやダイヤ) が課題である。

案④ (全路線往復案)

全ての路線を往復路線とした案です。



- 往復 Aコース 約35分 (片道)
稲城市立病院～稲城駅往復
 - 往復 Bコース 約30分 (片道)
稲城市立病院～丘の湯往復
 - 往復 Cコース 約46分 (片道)
はるひ野駅～南多摩駅往復
 - 往復 Dコース 約52分 (片道)
平尾団地～稲城市立病院往復
 - 往復 Eコース 約49分 (片道)
平尾団地～稲城市立病院往復
 - 往復 Fコース 約26分 (片道)
平尾団地～若葉台駅往復
- 破線 経路の新設について検討が必要
- 是政駅
 - 南多摩スポーツ広場
 - 稲城・府中メモリアルパーク
 - 若葉台四丁目

各コースの特徴

- Aコース = 稲城市立病院～矢野口駅～稲城市役所～稲城駅の短距離往復路線
- Dコース = 平尾団地～若葉台駅～稲城市立病院の往復路線
- Eコース = 平尾団地～稲城駅～稲城市役所～稲城市立病院の往復路線

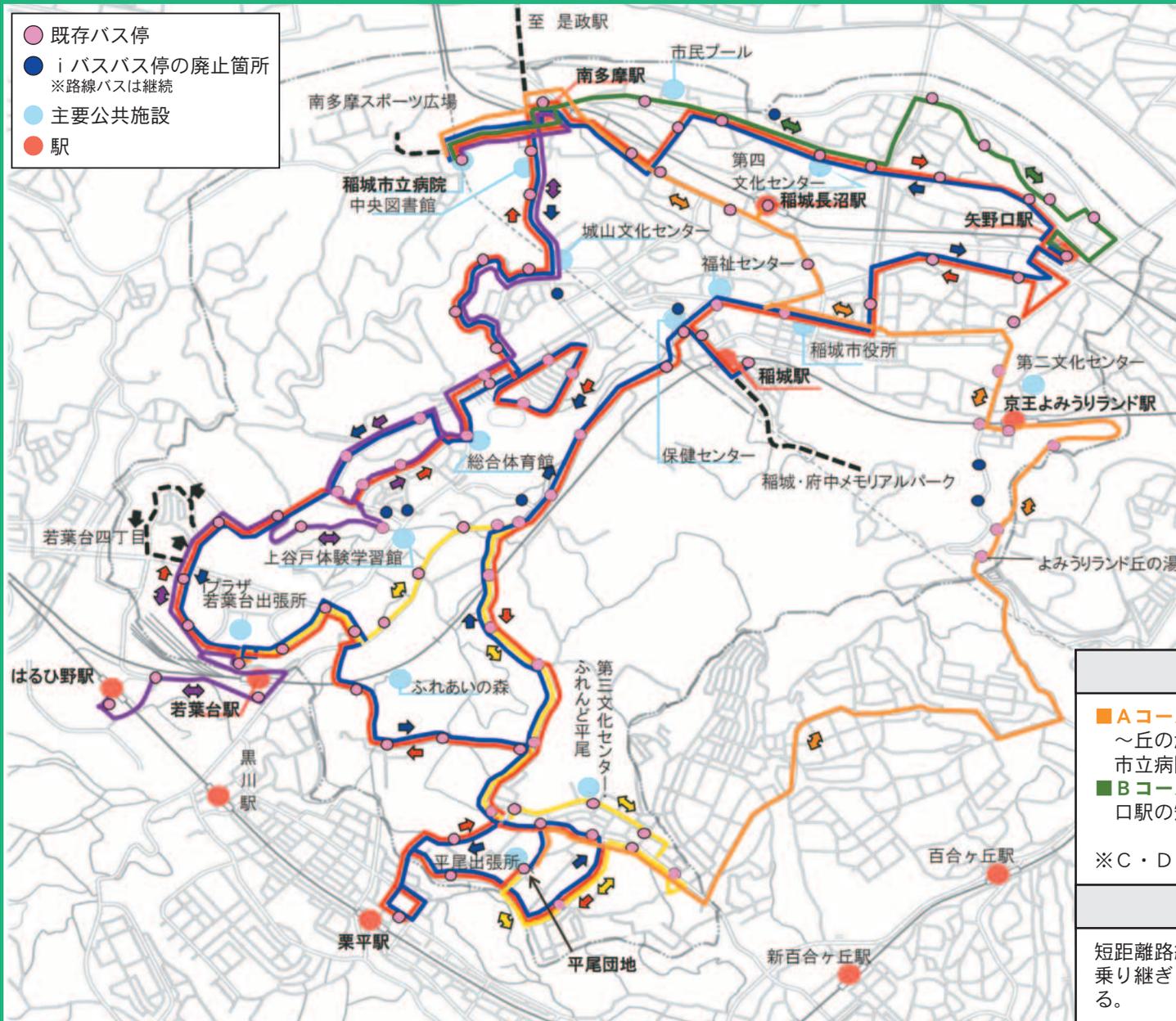
※ Bコースは案②と同様、C・Fコースは案③と同様

課題

短距離路線 (A・B・Fコース) は他の路線との乗り継ぎ (運賃の扱いやダイヤ) が課題である。また平尾地区から矢野口方面へ直接行けなくなる。

案⑤ (川崎市内通過案)

案③のAコースを延長し、平尾団地から丘の湯を経由して稲城市立病院を往復する路線とした案です。



- 往復 Aコース 約55分 (片道)
平尾団地～稲城市立病院往復
 - 往復 Bコース 約19分 (片道)
稲城市立病院～矢野口駅往復
 - 往復 Cコース 約46分 (片道)
はるひ野駅～南多摩駅往復
 - 右回り Dコース 約110分
平尾団地～矢野口駅循環
 - 左回り Eコース 約110分
平尾団地～矢野口駅循環
 - 往復 Fコース 約26分 (片道)
平尾団地～若葉台駅往復
- 破線 経路の新設について検討が必要
- 是政駅
 - 南多摩スポーツ広場
 - 稲城・府中メモリアルパーク
 - 若葉台四丁目

各コースの特徴

- Aコース = 平尾団地～(川崎市内を通過)～丘の湯～稲城市役所～稲城長沼駅～稲城市立病院の往復路線
- Bコース = 稲城市立病院～押立地区～矢野口駅の短距離往復路線

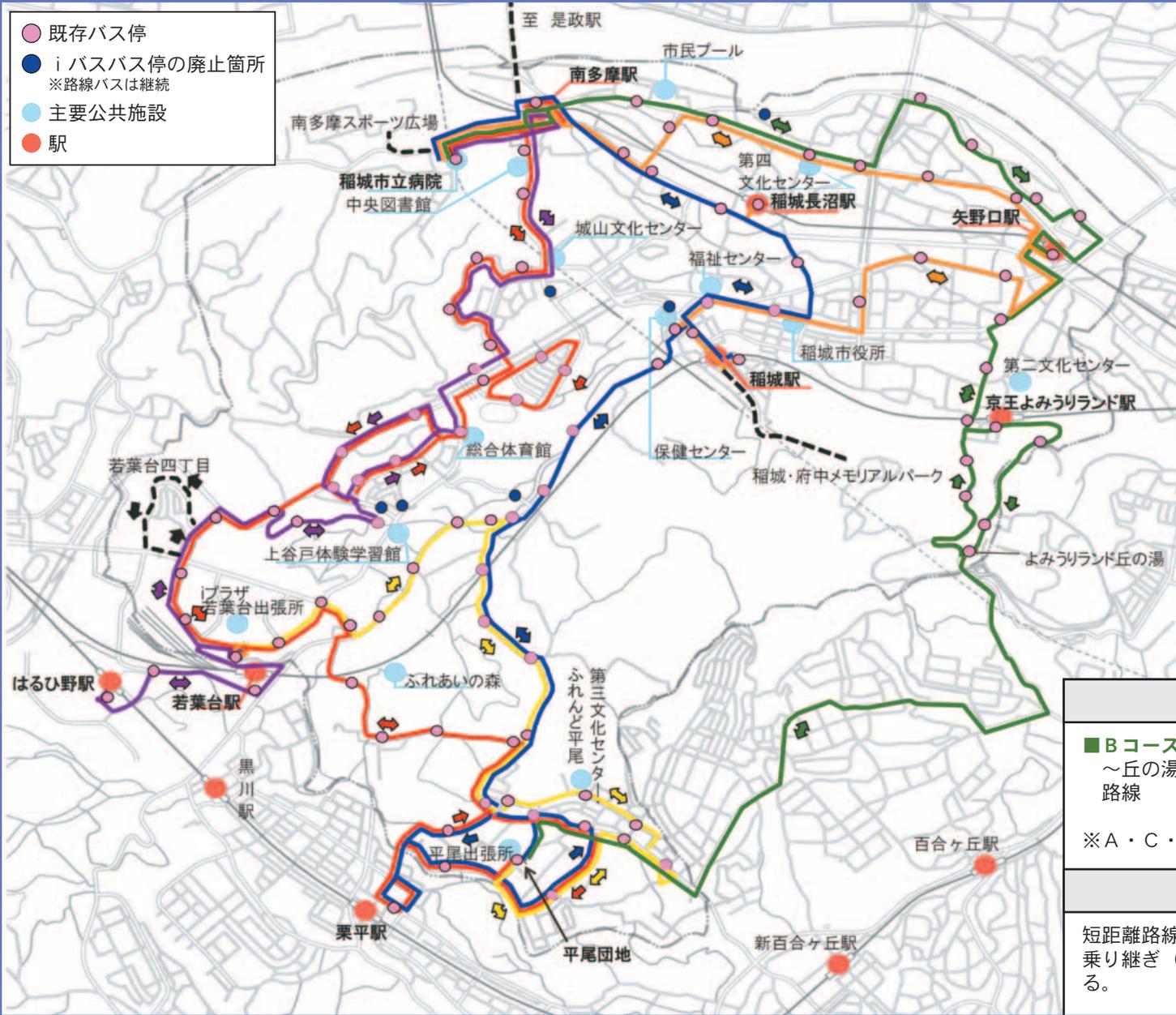
※ C・D・E・Fコースは案③と同様

課題

短距離路線 (B・Fコース) は他の路線との乗り継ぎ (運賃の扱いやダイヤ) が課題である。

案⑥ (川崎市内通過全路線往復案)

案④のBコースを延長し、平尾団地から丘の湯を經由して稲城市立病院を往復する路線とした案です。

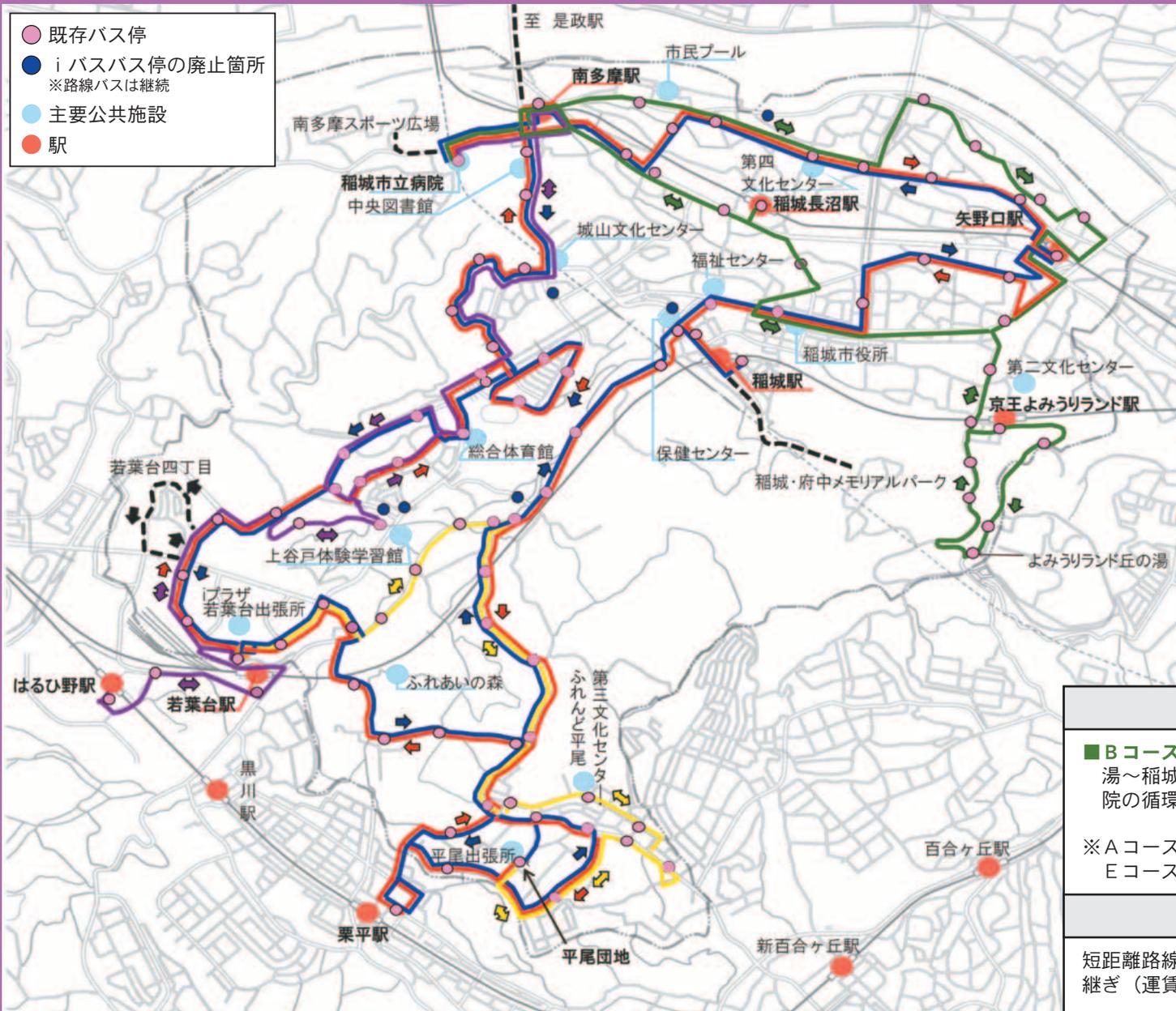


- 往復 Aコース** 約35分 (片道)
⇄ 稲城市立病院～稲城駅往復
 - 往復 Bコース** 約50分 (片道)
⇄ 平尾団地～稲城市立病院往復
 - 往復 Cコース** 約46分 (片道)
⇄ はるひ野駅～南多摩駅往復
 - 往復 Dコース** 約52分 (片道)
⇄ 平尾団地～稲城市立病院往復
 - 往復 Eコース** 約49分 (片道)
⇄ 平尾団地～稲城市立病院往復
 - 往復 Fコース** 約26分 (片道)
⇄ 平尾団地～若葉台駅往復
- 破線** 経路の新設について検討が必要
 ○是政駅
 ○南多摩スポーツ広場
 ○稲城・府中メモリアルパーク
 ○若葉台四丁目

各コースの特徴	
■ Bコース	=平尾団地～(川崎市内を通過)～丘の湯～矢野口駅～稲城市立病院の往復路線
※A・C・D・E・Fコースは案④と同様	
課題	
短距離路線 (A・Fコース) は他の路線との乗り継ぎ (運賃の扱いやダイヤ) が課題である。	

案⑦ (循環・往復路線組み合わせ案Ⅲ)

案③のAコースとBコースを結合させた案です。



- 往復 Aコース** 約26分 (片道)
⇄ 平尾団地～若葉台駅往復
 - 循環 Bコース** 約56分
⇄ 稲城市立病院～丘の湯循環
 - 往復 Cコース** 約46分 (片道)
⇄ はるひ野駅～南多摩駅往復
 - 右回り Dコース** 約110分
→ 平尾団地～矢野口駅循環
 - 左回り Eコース** 約110分
← 平尾団地～矢野口駅循環
- 破線** 経路の新設について検討が必要
 ○是政駅
 ○南多摩スポーツ広場
 ○稲城・府中メモリアルパーク
 ○若葉台四丁目

各コースの特徴	
■ Bコース	=稲城市立病院～押立地区～丘の湯～稲城市役所～稲城長沼駅～稲城市立病院の循環路線
※Aコースは案③Fコースと同様、C・D・Eコースは案③と同様	
課題	
短距離路線 (Aコース) は他の路線との乗り継ぎ (運賃の扱いやダイヤ) が課題である。	